

環境経営レポート

令和6年度版



第 15 号

レポートの対象期間：令和6年5月～令和7年4月
発行日： 令和7年8月5日

 株式会社 アライ

環境経営方針

【基本理念】

株式会社アライは、水道事業を通じ、地球環境問題が21世紀における人類共通の最重要課題のひとつであると認識し、社員一丸となって環境との共生・調和に配慮した事業活動に取り組めます。

【行動指針】

- (1) 環境に関する法令・規制・協定を順守します。
- (2) 廃棄物は分別を行い、リサイクルを推進し、削減に努めます。
- (3) 水資源を大切にし、使用量削減に努めます。
- (4) エコドライブ、節電に努め、二酸化炭素排出量の削減をします。
- (5) グリーン商品の購入・販売を推進します。
- (6) 整理整頓を徹底し、職場の環境美化に努めます。
- (7) 環境経営の継続的改善を誓約する。

制定日 平成22年3月5日
改 1 平成31年4月10日
株式会社 アライ
代表取締役 新井壽昭

事業概要

事業所及び代表者

株式会社アライ

代表取締役 新井 壽昭

所在地

静岡県牧之原市細江2930 (本社・事務所・第一倉庫)

連絡先 TEL 0548-22-1626

FAX 0548-22-3892

第二倉庫 牧之原市細江2928-1

環境保全関係の管理責任者

環境管理責任者 新井健司

事業の内容

管・土木・水道施設・消防施設工事業 (許可番号 般-23第17462号)

令和3年7月16日～令和8年7月15日まで

静岡県産業廃棄物収集運搬業 (許可番号 第02201108252号)

令和6年1月22日～令和11年1月21日まで (実績なし)

防災・避難用品販売 (卸売業・小売業)

事業の規模

活動規模	単位	4年	5年	6年
工事等の件数	件	19	14	12
売上高	百万円	149	129	144
従業員	人	7	7	7
事務所床面積	m ²	136	136	136
倉庫床面積	m ²	206	206	206
車両台数	台	8	8	8

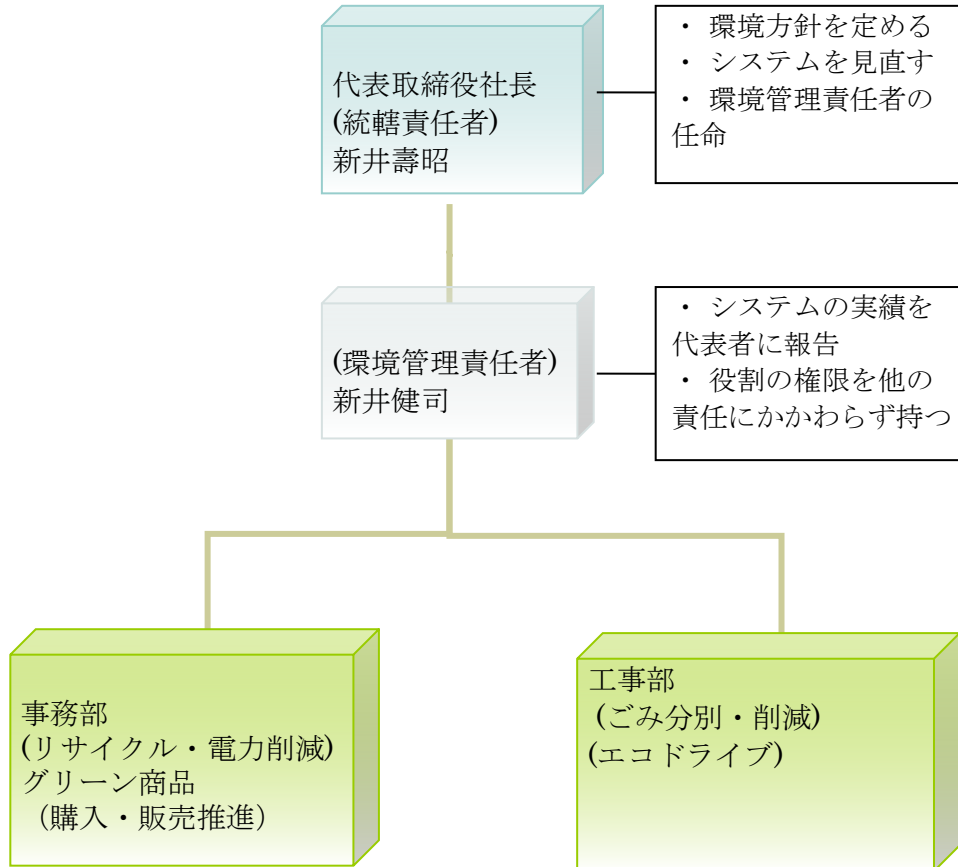
産業廃棄物収集・運搬対象は自社のみ

事業年度

5月1日～翌年4月30日

株式会社 アライ エコアクション組織図及び推進体制 令和6年5月現在

令和6年度版



対象の範囲

本社・事務所・倉庫を含めた上記全組織・全活動を対象とする

環境への負荷状況

環境への負荷		単位	令和4年	令和5年	令和6年	
① 温室効果ガス排出量	二酸化炭素	kg-CO ₂	17956.55	22382.45	18580.92	
	(事務所)	kg-CO ₂				
	(現場)	kg-CO ₂				
② 廃棄物排出量及び 廃棄物最終処分量	一般廃棄物	コピー用紙 (再生資源化)	kg	88.5	90	87
		段ボール (再生資源化)	kg	895	890	880
		雑紙 (再生資源化)	kg	120	120	120
		可燃ごみ (焼却)	kg	18	18	18
		総排出量	kg	1121.5	1118	1105
		再資源化率	%	98.3%	98.3%	98.3%
		産業廃棄物	総排出量	kg	41741	225700
	(中間処理)	kg	248710	217810	33000	
	うち再生資源化量	kg	25745	217810	33000	
	最終処分(埋立)量	kg	15996.0	7890.0	32400.0	
	再資源化率	%	61.7%	96.5%	50.5%	
	廃棄物排出量の合計	kg	15996.0	7890.0	32400.0	
③-1 総排水量	公共用水域	m ³	109	102.9	103.3	
	下水道	m ³				
③-2 水使用量	上水	m ³	109	102.9	103.3	
	工業用水	m ³				
	地下水	m ³				
④ 化学物質使用量		kg				
		kg				
		kg				
⑤ エネルギー使用量	購入電力(新エネルギーを除く)	kWh	5,916	5,939	6,602	
	建設現場等の購入電力	kWh				
	ガソリン	L	3678.87	3646.74	3398.07	
	建設現場等のガソリン	L	210.65	129	40	
	軽油	L	2381.5	2446.47	2562.39	
	建設現場等の軽油	L	87.97	1836.92	241.87	
⑥ 資源等使用量	資源使用量	t	55.08	768.83	32.80	
	循環資源使用量	t				
⑦ 総製品生産量または 総商品販売量	工事件数	件	19	14	12	
	環境負荷低減に資する工事	件				

環境経営目標

令和6年度目標 (令和6.5.1～令和7.4.30)

項目	単位	令和5年度実績	目標(令和5年度比)	令和6年度目標値
CO2排出量	Kg-CO2	22382	-0.50%	22270
購入電力	KWh	5939	-0.50%	5909
ガソリン使用量(建設現場除く)	l	3647	-0.50%	3628
軽油使用量(建設現場除く)	l	2446	-0.50%	2434
水使用量	m3	102.9	-0.50%	102
再資源化量(一般廃棄物)	%	98.3%	前年実績維持	98.3%
再資源化量(産業廃棄物)	%	96.5%	前年実績維持	96.5%
グリーン化件数	件	16	+1	17
工事現場での5S徹底	件	16	+1	17

中長期目標

項目	単位	令和6年度目標(R5比)	令和7年度目標(R6比)	令和8年度目標(R7比)
CO2排出量	Kg-CO2	-0.50%	-0.50%	-0.50%
購入電力	KWh	-0.50%	-0.50%	-0.50%
ガソリン使用量	l	-0.50%	-0.50%	-0.50%
軽油使用量	l	-0.50%	-0.50%	-0.50%
水使用量	m3	-0.50%	-0.50%	-0.50%
再資源化量(一般廃棄物)	%	-0.10%	-0.10%	-0.10%
再資源化量(産業廃棄物)	%	-0.10%	-0.10%	-0.10%
グリーン化件数	件	18件	19件	20件
工事現場での5S徹底	件	18件	19件	20件

* : 中長期目標は前年実績を維持する事とする
但し目標を達成出来なかった項目は目標値を変更しないで達成まで努力する

環境経営目標の取組結果

項目	単位	基準 5年度(前年) A	実績 6年5月～7年4月 B	目標 (数値) C	達成率	評価	次年度 目標予定
CO2排出量	Kg-CO2	22382	18581	22270	120%	○	18488
購入電力	KWh	5939	6602	5909	90%	△	6568
ガソリン使用量	L	3647	3398	3628	107%	○	3381
ガソリン使用量(建設現場等)	L	129	40	128			
軽油使用量(4年度基準)	L	2446	2562	2434	95%	△	2549
軽油使用量(建設現場等)	L	1837	242	1827		○	
水使用量	m3	103	103	102	99%	○	102
再資源化率(6年度一般廃棄)	%	98.3%	98.3%	98.3%	100.0%	○	98%
再資源化率6年度産廃基準)	%	61.7%	50.5%	61.7%	82%	○	50%
グリーン化件数	件	16	30	+1	14	○	17
工事現場での5S徹底		○	○	-	-	○	○

※ 達成率＝目標(C)÷実績(B)×100 ただし再資源化量、グリーン化件数は実績(B)÷目標(C)×100

※ 評価基準 ○:達成率100%以上

※ 購入電力のCO2排出係数は0.433kg-CO2/kwhを使用する

取組み結果の評価

1) 法令順守

- ・社員全員で取組ことができた。

2) 再資源化率化の促進

- ・本年度はAs/Coにおけるリサイクル率の増加により達成できた

3) 水道使用量の削減

- ・昨年度実施した配管改修もあって、削減の達成につながった

4) 二酸化炭素(燃料・電気)の低減

①使用燃料の削減

・本年度も引き続きエコドライブに努めたが、距離数が伸びたため軽油が増加に転じてしまった

- ・ガソリンの使用は現場の使用燃料減少もあって、減少に転じた

② 電気使用量の削減

- ・エアコン使用量の増加等により電気使用量が増加した
- ・LED化の継続及び省エネ機器の導入継続引き続きおこなっていく

5) 環境への配慮

- ・グリーン購入法適合商品販売促進は目標は達成できたが、より一層の促進に心がけたい

6) 工事現場での環境の整備

- ・工事現場整理整頓の徹底

環境経営計画

令和6年度 (R6.5～R7.4)

方針

1) 法令の遵守

- ・ 一覧表に取りまとめた法令等を守る

2) 再資源化率推進 対象：全員 (再資源化の徹底)

- ・ リサイクル可能な資源の分別をする (現場に於いても徹底する)
- ・ 紙(段ボール・カタログ類・使用済みコピー用紙)は分別しリサイクル業者へ引き渡す
- ・ 使用済みコピー用紙及び両面使用の徹底
- ・ 使用済み封筒の再利用化
- ・ 使用済みコピー用紙をメモ紙化する
- ・ 廃棄物の分別 (陶器・塩ビ)
- ・ 産業廃棄物マニフェストの発行・管理の徹底

3) 水道使用量の削減 対象：全員

- ・ 漏水点検を実施する
- ・ 節水機器の導入の検討

4) 二酸化炭素(燃料・電気)の低減

①使用燃料の削減 対象：全員

- ・ エコドライブを実施する(アイドリングストップ、急発進・急ブレーキの抑制)
- ・ 工事現場における重機の効果的な使用の検討
- ・ 暖房器具の使用温度を20℃以下に設定する

②電気使用量の削減 対象：事務職

- ・ エアコンの使用温度を下げすぎない(夏27℃)
- ・ 冷暖房機器使用時サーキュレーターを使用する
- ・ 照明器具の更新時はLED化を行う
- ・ OA機器の不使用时の電源OFFを行う
- ・ スイッチ式タップを使用し待機電力の低減を図る
- ・ 社内共有ファイルにより情報の共有化、印刷紙の削減
- ・ 照明機器の自動点灯化を実施する
- ・ 冷暖房機器定期的な点検実施

5) 環境への配慮 対象：工事担当者

①グリーン購入

- ・ グリーン商品(便器・水栓)の調査、選定し施工する
- ・ グリーン購入率の把握する
- ・ エコキャップ運動を実施する

②グリーン商品(便器・水栓)販売の推進

- ・ グリーン商品を積極的に採用し奨励する
- ・ グリーン商品の提案を行う

③夏季の工事においては水筒を持参し、ペットボトル商品の購入を控える

6) 5Sの徹底

環境経営目標計画実施表 (令和6年度)

環境目標	活動計画	実施スケジュール												達成手段	実施担当者		
		5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月				
令和6年																	
使用燃料(ガソリン)-0.5%	エコドライブの実施	←													→	ルールの設定	全員
	使用燃料(軽油)-0.5%	←													→	教育	新井
																結果報告	全員
実施状況	評価基準	上記手段計画通りの実施															
	実施結果	ガソリン7%						軽油-5%									
	評価	△															
電気使用量の削減 -0.5%	エアコン温度28度設定			←												ルールの設定	新井
	照明のこまめな消灯	←													→	教育	新井
	OA機器の不使用时電源OFF	←													→	結果報告	全員
実施状況	評価基準	上記手段計画通りの実施															
	実施結果	電気使用量+10%															
	評価	△															
水道使用量の削減 -0.5%	漏水点検の実施	↔													↔	ルールの設定	新井
	節水の推進	←													→	教育	新井
																結果報告	全員
実施状況	評価基準	上記手段計画通りの実施															
	実施結果	使用量-1%															
	評価	○															
再資源化率 0.5%	使用済みコピー用紙及び両面使用の徹底	←													→	ルールの設定	新井
	分別の実施	←													→	教育	新井
	使用済みコピー用紙をメモ紙化	←													→	結果報告	全員
実施状況	評価基準	上記手段計画通りの実施															
	実施結果	事務所現状維持 リサイクル率98.3%						建設現場 リサイクル率50.5%									
	評価	○															
グリーン化率	便器のグリーン商品購入・販売	←													→	ルールの設定	新井
	水栓のグリーン商品購入・販売	←													→	教育	新井
	OA・事務用品グリーン化	←													→	結果報告	全員
実施状況	評価基準	上記手段計画通りの実施															
	実施結果	商品購入販売増						エコOA・事務用品購入									
	評価	○															
工事現場での5S徹底	現場での整理整頓の実地	←													→	ルールの設定	新井
																教育	新井
																結果報告	全員
実施状況	評価基準	上記手段計画通りの実施															
	実施結果	12工事すべてにおいて5Sを実施した															
	評価	○															

令和7年度以降の取組内容 (次年度の取組内容)

1) 法令順守

- ・従業員全員の意識の徹底

2) 再資源化率推進

- ・リサイクル可能な資源の分別徹底
- ・再生紙使用の継続
- ・封筒の再利用化の継続

3) 水道使用量の削減

- ・節水機器の導入検討
- ・雨水の使用の検討
- ・漏水点検の実施

4) 二酸化炭素(燃料・電気)の低減

- ・エコドライブの継続
- ・車種ごとの使用燃料の把握
- ・照明のLED化計画の継続
- ・省エネ機器・機械・車両の導入の検討
- ・車両・建設機械の適正管理・定期点検の実施
- ・冷暖房機器の定期点検の実施

5) 環境への配慮

- ・グリーン商品のリスト作成
- ・グリーン商品を積極的に採用
- ・事務用品グリーン化推進
- ・エコキャップ運動を実施する

6) 工事現場での環境への配慮

- ・5S徹底の継続

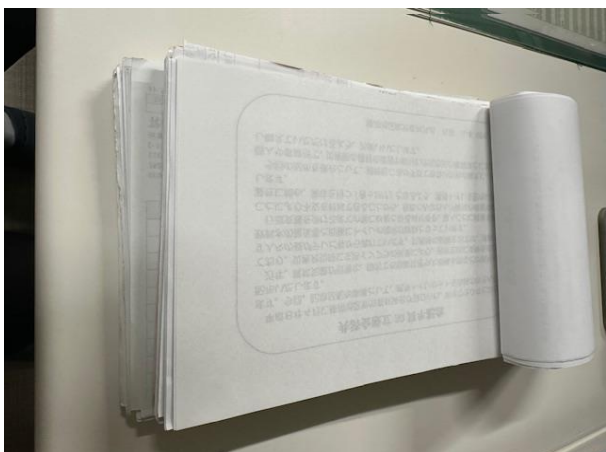
取組状況



センサー照明の設置



遮熱塗料塗布



メモ紙再生紙使用



換気センサー運転



節水対策の徹底



重機の定期点検実施

環境関連法規への違反 ・ 訴訟の有無

① 社に適用となる環境関連法規の遵守状況

法規・条例・規制	適用内容または規制基準値	備考	厳守
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	廃棄物の収集運搬及び処分業者との委託契約	契約(書)の締結	○
	マニフェストの期間内返却	令和4年度版	○
	廃棄物の悪臭・飛散防止	シートを被せる	○
	マニフェストの管理	A・B2・D・Eの管理 A票の保管及びD,E票の返却確認	○
	マニフェストの保管	5年間	○
	管理票交付状況の報告	前年度分を6/30までに報告予定	○
産廃の適正な処理に関する条例	委託事業者の現地確認	年1回確認を行う	○
騒音・振動規制法	建設作業における規制	必要時の届け出と管理	○
建設リサイクル法	分別解体、再資源化	再資源化の実施	○
浄化槽法	浄化槽使用開始届け	事業所移転時	○
	保守点検の実施	3ヶ月に一度	○
資源有効利用促進法	法に基づく適正処理	パソコン等廃棄時	○
家電リサイクル法	法に基づく適正処理	指定家電品の業者依頼	○
自動車リサイクル法	法に基づく適正処理	適正な業者引き渡し	○
フロン排出抑制法	法に基づく適正点検	特定製品の簡易点検	○

② 違反・訴訟等

自社の違反はありませんでした。
 関係機関からの指摘、利害関係者からの指摘や苦情はありませんでした。

確認日: R7年5月19日

確認者: 新井健司

代表者による評価と見直し・指示

	項目		確認	(必要に応じ評価・コメントを記載)
	見直し 関連情報	1	エコアクション21 8文書・8記録	○
2		環境経営目標及び目標達成状況	○	燃料使用量削減達成
3		環境経営計画及び取組実施状況	○	問題なく実施出来た
4		環境関連法規要求一覧及び遵守状況	○	遵守出来た(今後も全員が遵守する)
5		外部コミュニケーション・対応記録	○	苦情・要望は無かった
6		問題点の是正・予防措置の実施状況	○	今後確実に運用する
7		取引先、業界、関係行政機関、その他の外部機関	○	情報交換できた
8		その他	○	特になし
代表者による 全体の評価と見直しの指示	全体の評価・コメント		本年度は、電力使用料の増加が著しかった。これは最近の気温上昇によるエアコン使用量や、暑さ対策における換気機器更新が要因と考えられる。効果的な使用方法の検討が必要である。その他においては、環境対策の継続により目標に近づいた。さらなる環境対策の提案・教育を次年度以降実施していきたい。	
	見直し項目		変更の 必要性	変更「有」の場合の指示事項等
	1	環境経営方針	有(無)	
	2	環境経営目標・計画	(有)無	工事現場での取組を充実させていく
	3	環境経営計画・取組項目	(有)無	工事現場での取組を充実させていく
	4	環境に関する組織	有(無)	
	5	その他のシステムの要素	(有)無	2017年度版ガイドライン対応への充実
	6	その他(外部への対応等)	(有)無	2017年度版ガイドライン対応への充実

令和7年4月30日実施

株式会社 アライ

代表取締役

新井壽昭